取組事例　移住・定住の促進と町内での雇用創出に係る関係人口拡大の取組（厚真町）

厚真町では、分譲地の整備・販売や買い物サービス環境の整備と、町内での雇用創出による、移住・定住の促進と関係人口拡大に取り組んでいる。

関連数値目標・KPI

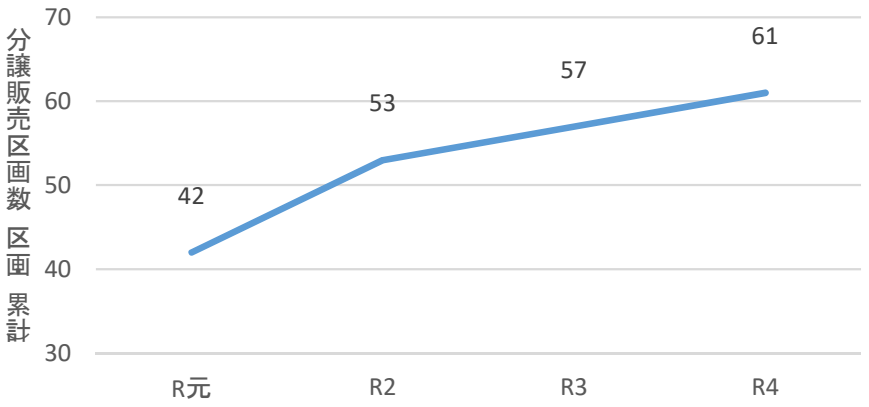
	基準値（R元）	実績（R4）	目標値（R7）	進捗率（%）
新規事業の売り上げ	0億円	4.5億円	4億円	112.5%
分譲地販売区画数	42区画	61区画	100区画	61.0%

取組の推進体制

厚真町と全国５の自治体で構成する協議会と中間支援組織との連携及び役割分担により起業家育成を推進。

民間事業者との連携により、地域にコンビニエンスストアを誘致し、買い物サービスの環境を整備。

分譲地販売区画数の状況



予てより継続して整備している子育て支援住宅へ、現在、35戸中31戸が入居。分譲地の販売も令和5年度には10区画が新たに販売され、近年、移住者数が大幅な増加傾向にある。

取組事例

「ここで暮らせる」と自信が持てる仕事をつくる

○主な取組

・平成28年より開始したローカルベンチャースクール（LVS）を活用し地域おこし協力隊の選考を行うことで、移住・定住を促進。

・地域へのインパクトを生み出していく事業の創出やそのロジックモデルの作成を、厚真町のほか５市町と民間事業者が連携して実施。

・連携した市町村
気仙沼市（岩手県）、西粟倉村（岡山県）、雲南市（島根県）、久万高原町（愛媛県）、錦江町（鹿児島県）

○主な成果

・令和５年度はLVSに14名がエントリー。（うち既地域おこし協力隊２名）選考会の結果、７名を採択し、新規地域おこし協力隊として６名を委嘱。

・これまで、馬搬による林業や養鶏の６次産業（有精卵の生産、加工品販売、飲食店事業）などの新規事業が立ち上がり、売上が好調。

住みたい・訪れたい空間をつくる

○主な取組

・分譲地の整備、販売による定住促進のための住まい確保促進。

・日常の買い物等のサービスが近隣市に依存している側面があるため、コンビニ等の誘致活動を行い、域内で消費を促す環境づくりを推進。

○主な成果

・コインランドリーや地域のコミュニティスペースを併設した大手コンビニを誘致し、令和６年４月に開店。

・地域の買い物場所の確保だけではなく、コミュニティスペースも確保することで、移住、定住に向けた環境を整備。